

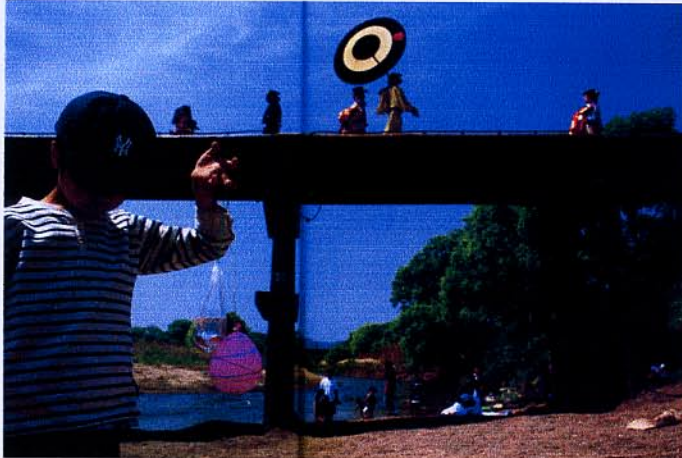


★入賞おめでとう★

野呂 彰	日本カメラ誌	9月号	モノクロの部	銅賞	(アピール)
井上修一	キャノンサークル誌	7月号	マスターズ部門	3席	(夏日)
高田敏雄	フォトコン誌	9月号	自由作品の部	入選	(指定席)
高田敏雄	キャノンサークル誌	7月号	マスターズ部門	佳作	(夏の午後)

★入賞作品から★

アサヒカメラ誌 6月号 1位 (祭りの子) 棚田秀夫

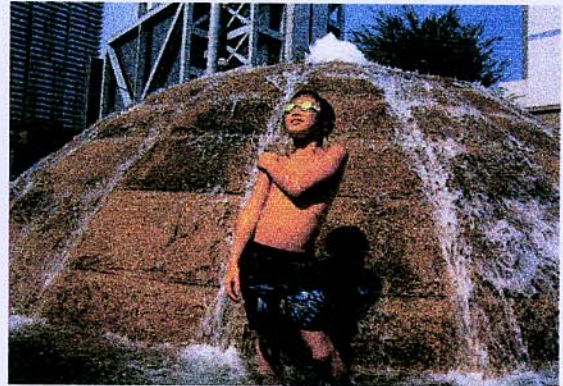


[1位]祭りの子◎棚田秀夫 (枚方市・46歳)

ニコンF5・28°・F2.8・エクタクロームダイナハイカラー100・絞りf8・AE・-0.7補正・PLフィルター使用(写図くらねこ)

この作品は京都府八幡市で行われた、時代劇祭でのスナップだそうです。意外なことに、左手に写っている少年は息子さんでした。ヨーヨーと金魚を持たせて撮ろうとしたけど、息子さんははにかみ、わざとつまらなそうな顔をしてうつむいてしまったとか。やれやれと思いながらシャッターを切ったことですが、息子さんはなかなかどうして、作品の重要なポイントを担っています。構図もシャッターチャンスもさることながら、子供がすくったばかりの金魚を眺めながら、偶然にフレームインしてきたかと思わせる作者の手法。じつに見事なものです。高い橋の上を歩く時代劇祭の主役たち。その下で水遊びに興ずる家族たち。そしてうつむく少年。この作品には時代を超えて、現実と架空の世界を垣間見ているような不思議な感覚をおぼえます。

アサヒカメラ誌 7月号



[5位]少年◎高田敏雄 (大阪市)

ニコンF5・24~85°・F3.5~4.5・エクタクロームダイナハイカラー100・絞りf8・AE・-0.5補正・PLフィルター使用(写図くらねこ)

この作品は、神戸ポートアイランドの団地内で撮ったそうです。噴水池にゴーグル持参でやってきたこの子供の目焼きぶりを見て、とてもうれしくなりました。一人ぼっちですがとても健康そうで、やんちゃな子供ぶりを彷彿とさせる作品です。焼けた肌と一体化した噴水、上から流れ落ちる水、そのコントラストがまた絶妙です。

★ 撮影会のお知らせ ★

- 8/3(日) 六甲アイランドと南光町ひまわり  
参加者と打ち合わせ  
AM8:30 岩城宅、出発予定
- 8/9(土) 平成花火大会  
集合場所 JR塚本駅、出口付近  
集合時間 PM3:00



キャノンサークル誌 6月号マスターズ  
(轟音) 第三席

井上修一  
(大阪府)

●  
EOS 20D  
EF-S17-85mm F4-5.6 IS USM  
F8・絞り優先AE  
ISO400  
プリント

次回例会は **8月16日** (土) 菅原生涯学習センター 交流室 **6:00 pm 5:30~9:00**